

授 業 概 要

授業のタイトル (科目名) 保健医療と福祉		授業の種類 (講義・演習・実習)		授業担当者 濱田 新	科目コード 3017
回数 15回	時間数 (単位数) 30時間	配当学年・時期 1年 前期		必修 ・ 選択	
<p>【授業の目的・ねらい】 社会保障や医療保険制度、診療報酬制度、保健医療領域の専門職等の概要を学び、保健医療領域の全体像を理解する。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 社会保障制度には、社会保険・公的扶助・社会福祉・公衆衛生等がある。中でも医療保険（社会保険）を体系的に学び、保健医療領域において、それがどのような機能、役割を果たしているのかを考察する。また、保健医療領域における専門職（医療ソーシャルワーカー等）の役割を考察する。</p> <p>【授業終了時の達成課題（到達目標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療保険制度について説明ができる。 2. 診療報酬制度について説明ができる。 3. 保健医療に係る倫理について説明ができる。 4. 保健医療領域における専門職について理解し、各関係機関との連携、協働の必要性について説明ができる。 5. 医療ソーシャルワーカーの業務指針、役割について説明ができる。 					
<p>【授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保健医療の動向① 2. 保健医療の動向② 3. 保健医療の動向③ 4. 保健医療に係る政策・制度およびサービスの概要① 5. 保健医療に係る政策・制度およびサービスの概要② 6. 保健医療に係る政策・制度およびサービスの概要③ 7. 保健医療に係る政策・制度およびサービスの概要④ 8. 保健医療に係る倫理① 9. 保健医療に係る倫理② 10. 保健医療に係る倫理③ 11. 保健医療領域における専門職の役割と連携① 12. 保健医療領域における専門職の役割と連携② 13. 保健医療領域における専門職の役割と連携③ 14. 保健医療領域における支援の実際① 15. 保健医療領域における支援の実際② <p>前期末試験</p>					
<p>【使用テキスト・参考文献】</p> 最新 社会福祉士養成講座 5 保健医療と福祉 (中央法規出版株式会社) 社会福祉小六法2024 令和6年版 (ミネルヴァ書房)			<p>【単位認定の方法及び基準】</p> 授業態度、試験、出席状況から総合的に評価し、単位認定を行う。下記の記載内容も留意すること。 ※1 試験の評価基準：6割以上の成績にて合格。 ※2 出席の評価基準：欠席が多い場合には、後期試験の受験資格が得られない。また、単位認定も行わない。		